

# BBS

	患者氏名:	評価日			
		/	/	/	/
1. 椅座位からの立ち上がり (指示) 手を使わないで立ってください。	4	立ち上がりが可能である			
	3	手を使用して一人で立ち上がりが可能である			
	2	数回の試行後、手を使用して立ち上がりが可能である			
	1	立ち上がり、または安定のために最小の介助が必要である			
	0	立ち上がりに中等度、ないし高度の介助が必要である			
2. 立位保持 (指示) 何もつかまらずに、2分間立っててください。	4	安全に 2 分間の立位保持が可能である			
	3	監視下で 2 分間の立位保持が可能である			
	2	30 秒間の立位保持が可能である			
	1	数回の試行にて 30 秒間の立位保持が可能である			
	0	介助なしには 30 秒間の立位保持が不可能である			
3. 座位保持(両足を床につけ、背もたれに寄りかからずに座る) (指示) 手を組んで、2分間座っててください。	4	安全に 2 分間の座位保持が可能である			
	3	監視下で 2 分間の座位保持が可能である			
	2	30 秒間の座位保持が可能である			
	1	10 秒間の座位保持が可能である			
	0	介助なしには 10 秒間の座位保持が不可能である			
4. 着座 (指示) 腰掛けてください。	4	ほとんど手を用いずに安全に座れる			
	3	手を用いてしゃがみこみを制御する			
	2	下腿後面を椅子に押しつけてしゃがみこみを制御する			
	1	一人で座れるが、しゃがみこみを制御できない			
	0	座るのに介助が必要である			
5. 移乗 (指示) イスからベッドに移って、またベッドに戻ってください。	4	ほとんど手を用いずに安全に移乗が可能である			
	3	手を用いれば安全に移乗が可能である			
	2	言語指示、あるいは監視下にて移乗が可能である			
	1	移乗に介助者 1 名が必要である			
	0	安全確保のために 2 名の介助者が必要である			
6. 閉眼立位保持 (指示) 目を閉じて、10 秒間立っててください。	4	安全に 10 秒間の閉眼立位保持が可能である			
	3	監視下にて 10 秒間の閉眼立位保持が可能である			
	2	3 秒間の閉眼立位保持が可能である			
	1	3 秒間の閉眼立位保持ができないが、安定して立ってられる			
	0	転倒を防ぐための介助が必要である			
7. 閉脚立位保持 (指示) 両足をそろえてください。何もつかまらずに立っててください。	4	自分で閉脚立位ができ、1分間、安全に立位保持が可能である			
	3	自分で閉脚立位ができ、監視下にて 1 分間の立位保持が可能である			
	2	自分で閉脚立位ができるが、30 秒間の立位保持は不可能である			
	1	閉脚立位をとるのに介助が必要だが、閉脚で 15 秒間の保持が可能である			
	0	閉脚立位をとるのに介助が必要で、閉脚で 15 秒間の保持も不可能である			
8. 上肢の前方リーチ (指示) 両手を 90 度まで挙げてください。できるだけ遠くまで手を伸ばしてください。	4	25 cm 以上の前方リーチが可能である			
	3	12.5 cm 以上の前方リーチが可能である			
	2	5 cm の前方リーチが可能である			
	1	手を伸ばせるが、監視が必要である			
	0	転倒を防ぐための介助が必要である			

9.床から物を拾う (指示) あなたの足元のペンを拾ってください。	4	安全かつ簡単に物を拾うことが可能である				
	3	監視下にて物を拾うことが可能である				
	2	物は拾えないが、靴まで 2.5~5 cm くらいのところまで手を伸ばすことが可能である				
	1	物を拾うことができず、監視が必要である				
	0	転倒を防ぐための介助が必要である				
10.左右の肩越しに後ろを振り向く (指示) 左の肩越しに振り返ってください。同じように右でも行ってください。	4	両側とも後ろを振り向くことができる				
	3	片側のみ振り向くことができる				
	2	側方までしか振り向けないが安定している				
	1	振り向く時に監視が必要である				
	0	転倒を防ぐための介助が必要である				
11.360°回転 (指示) その場で、一回り回ってください。 同じように反対回りも行ってください。	4	左右それぞれの方向に 4 秒以内で安全に 360°の回転が可能である				
	3	一側のみ 4 秒以内で安全に 360°の回転が可能である				
	2	360°の回転が可能だが、両側とも 4 秒以上かかる				
	1	監視または言語指示が必要である				
	0	回転中、介助が必要である				
12.段差踏み替え (指示) それぞれの足を踏み台に交互に乗せてください。	4	支持なしで安全かつ 20 秒以内に 8 回の踏み替えが可能である				
	3	支持なしで 8 回の踏み替えが可能だが、20 秒以上かかる				
	2	監視下で補助具を使用せず 4 回の踏み替えが可能である				
	1	最小限の介助で 2 回以上の踏み替えが可能である				
	0	転倒を防ぐための介助が必要、または実施困難である				
13.継ぎ足位での立位保持 (指示) 片方の足をもう一方の足のすぐ前に置いてください。できない場合には、できるだけ前のほうに置いてください。	4	自分で継ぎ足位をとり、30 秒間の保持が可能である				
	3	自分で足を他方の足の前におくことができ、30 秒間の保持が可能である				
	2	自分で足をわずかにずらし、30 秒間の保持が可能である				
	1	足を出すのに介助を要するが、15 秒間の保持が可能である				
	0	足を出す時、または立位時にバランスを崩す				
14.片脚立位保持 (指示) 支えなしでできるだけ長く片足立ちをしていてください。	4	自分で片脚をあげ、10 秒以上の保持が可能である				
	3	自分で片脚をあげ、5~10 秒間の保持が可能である				
	2	自分で片脚をあげ、3 秒以上の保持が可能である				
	1	片脚をあげ、3 秒以上の保持が不可能である				
	0	検査の実施困難、または転倒を防ぐための介助が必要である				
<b>合計</b>						